



報道関係各位
プレスリリース

2010/12/20
コンデナスト・ジャパン

『GQ JAPAN』2011年2月号(12月22日発売)特集

まだつぶやいてる？ これからはフェイスブックの時代。 映画『ソーシャル・ネットワーク』から活用術まで。

- オバマも絶賛！全米で話題沸騰の青春ドラマ。「glee」って何だ!?
- 満島ひかり、結婚前に魅せたオンナの表情。

『GQ JAPAN』2月号では、今や世界最大のSNSに発展した「フェイスブック」の秘密を、日本でも来年1/15からの公開が待たれる映画『ソーシャル・ネットワーク』の出演者や創業当時の関係者からのコメントなどさまざまな角度から検証しました。

その他、オバマ一家もハマる、全米で話題沸騰のドラマ「glee」や、幼さと大人っぽさを併せ持つ満島ひかりの、魅力的なフォトストーリーも掲載しています。

■フェイスブックは現代の神話となるか？

フェイスブックの創業者 マーク・ザッカーバーグやネット界のカリスマ、ショーン・パーカー(映画ではジャスティン・ティンバーレイクが演じて話題となった)を軸に、フェイスブック誕生までの波乱に満ちた人間模様を描いた映画『ソーシャル・ネットワーク』。全米で2010年秋に公開され、日本では来年1月に公開予定のこの映画を中心に、監督や出演者、また映画の原作の著者、ベン・メズリックの証言を交えながら、瞬間に全世界を虜にした「フェイスブック」を徹底的に解剖しました。

そして、「使い方がよく分からない」という入門者のために、クリエイティブユニット“オガワカズヒロ”が個人的な情報発信からビジネスまで、幅広くフェイスブックの使い方を解説します。さらにアメリカの知性といわれる、マルコム・グラッドウェル氏の波紋を呼んだ痛快SNS批評の一部を掲載。ソーシャルメディア全盛の今、一石を投じる彼のコラムは必読です。

■ オバマも絶賛！全米で話題沸騰の海外ドラマ。「glee」って何だ!?

2009年の9月に放映が開始されるや否や、果てはオバマ一家も夢中になったというほど大ブレイクしたテレビドラマ「glee/グリー 踊る♪合唱部!」。個性的すぎる生徒たちやマイノリティ(ゲイや身体的・心的障害者など)にスポットを当てた青春ドラマ。1年目にしてゴールデン・グローブ賞ミュージカル・コメディ部門の作品賞を受賞し、レディ・ガガやマドンナも大絶賛するこのドラマの、社会現象にまでなった大ヒットの秘密に迫ります。

『GQ JAPAN』iPad版の購読者には、「glee/グリー 踊る♪合唱部!」第1話を無料配信します。無料視聴期間は、2011年4月10日まで。

■ 満島ひかり、結婚前に魅せたオンナの表情。

237分の大作『愛のむきだし』は、ベルリン映画祭でふたつの賞を獲得し、自身もキネマ旬報賞助演女優賞を受賞するなど、映画界では誰もが認める存在となった満島ひかりさん。2011年にはNHK朝の連続テレビ小説「おひさま」に出演が決まっているほか、映画『スマグラー(仮題)』『ラビット・ホラー3D(仮題)』の公開も控えている、まさに旬の女優。ブラジルから初来日を果たした気悦のフォトグラファー、Vava Ribeiroが、彼女の奔放な動きと表情をカメラに収めました。

■ その他、『GQ JAPAN』2月号の特集は、以下の通り。

- Men of the Year 2010 最も輝いた男たち。
本田圭佑、秋元康、香川照之、孫正義、西沢立衛、野口聡一、白鵬翔、向井理 が受賞！
- 生誕70周年、ファンもまだまだ増加中！ブルース・リー伝説再び。
- 東京デザイナーの現在。
kolor、MARKAWEAR、MIHARAYASUHIRO、N.HOOLYWOOD、PHENOMENON、sacai、Scye、visvim
- “ウェルドレス”な男のためのワイン選び。 など。



GQ JAPAN 2011年2月号表紙
Photo: Slava Filippov
(c) 2011 GQ JAPAN All rights reserved.

【GQ JAPAN】

1957年に米国で創刊し、現在17カ国で発行される、クオリティ・ライフスタイル誌『GQ』の日本版。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のための月刊誌として、2003年に創刊。時代に影響を与えた各界の男性たちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。来年創刊8周年を迎える。

編集長代理：竹内 大(たけうちだい) / 発売：毎月24日 / 定価：580円(税込) / 発行：コンデナスト・ジャパン

インターネットへの掲載の場合

次のURLを掲載の上、リンクしてください。 <http://www.gq.com> (最新号情報は、12/22(水)更新)

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

GQ JAPAN マーケティング部 担当: 田中 TEL: 03-5485-9152 FAX: 03-5766-3010